ご使用の前に本取扱説明書をよくお読みの上、 正しくお使いください。

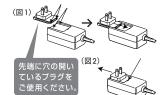
www.tdk-media.jp

電源を用意する

 ACアダプターに日本で使用できる形状のアタッチメントを スライドさせ、カチッと音がするまで挿入し取り付けます。 (図1)

アタッチメントを取り外す時には、本体の溝を押しスライドさせ、取り外してください。(図2)

- 2. AC アダプターの DC ブラグを本体背面の DC in ジャックに 挿入します。
- 3. ACアダプターの電源プラグをコンセントに接続します。



本機は充電式ワイヤレススピーカーです。ACアダプターが接続されているとき、自動的にバッテリーが充電されます。バッテリー残量が少なくなると本体バッテリーインジケーター赤く点滅します。充電中、本体バッテリーインジケーターは赤く点灯します。

補足:1回の充電で約6時間で使用になれます。

注意:・本機に付属のACアダプター以外は使用しないでください。

- ・ご使用にならないときは、電源を外してください。
- ・本機を充電式バッテリーで使用するときは、必ずACアダプターをDC INジャックから外してください。

充電池について

(寿命について)

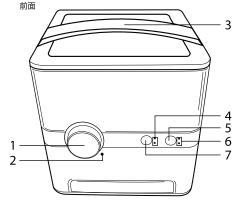
- ・本製品で使用している充電式バッテリーはニッケル水素電池です。
- ・充電式バッテリーには寿命があります。電池の寿命は使用状況・保管状態により異なります。使用時間が著しく低下する場合は、バッテリーの寿命である可能性があります。お客様相談室へお問い合わせください。寿命によるバッテリー交換は有償修理になります。

(廃棄の際の注意)

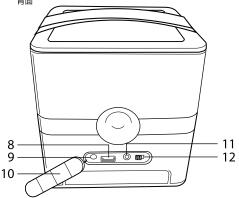
本製品に内蔵されている充電式バッテリーはリサイクルできます。 バッテリーの取り外しはお客様自身ではおこなわず、お客様相談室に ご相談ください。



各部の名称



- 1. 電源ボタン / ボリュームコントロールダイヤル
- 2. 本体バッテリーインジケーター
- 3. ハンドル
- 4. Bluetooth インジケーター / AUX インジケーター
- 5. EQボタン
- 6. EQ TRE(高音) インジケーター / EQ BAS(低音) インジケーター
- 7. SOURCEボタン



- 8. 外部機器充電用USBポート
- 9. DC IN ジャック
- 10. 防水端子カバー
- 11. AUX ジャック
- 12. 充電池(OFF / ON)スイッチ

本機を使用する

電源の ON / OFF

- ・AC電源で使用する:電源ボタンを押すと、電源ボタン / ボリュームコントロールダイヤルのまわりのインジケーターが点灯し電源がONになります。で使用後は電源ボタンを押して電源をOFFにします。
- ・充電池で使用する:充電池スイッチをONにして、電源ボタンを押すと、電源ボタン / ボリュームコントロールダイヤルのまわりのインジケーターが点灯し電源がONになります。ご使用後は電源ボタンを押して電源をOFFにして、充電池スイッチをOFFにします。

補足:SOURCEとボリュームは、前に選択したレベルに設定されます。

自動電源オフ機能

入力信号がなく、外部機器充電用USBポートでデバイスの充電がない状態が約20分間続くと、本機は自動的に電源がオフになります。電源ボタン / ボリュームコントロールダイヤルを押すと解除されます。

Bluetooth対応機器とのペアリング

- 1. 本機の電源をONにします。
- 2. SOURCEボタンを押して、Bluetoothインジケーターを点滅させます。
- 3. Bluetoothインジケーターが早く点滅するまで、Bluetoothボタンを長押しします。

- 4.2分以内に、で使用のBluetooth対応機器のBluetooehリストから本機名「A360」を選択します。 Bluetooth接続の手順について詳細は、で使用の機器に付属の取扱説明書をご確認ください。ペアリングが成功すると、ビーブ音が鳴りBluetoothインジケーターは青色に点灯します。ペアリングされない場合、 Bluetoothインジケーターはゆっくりの点滅に戻ります。
- 注意: · Bluetooth対応機器からパスワードを求められたときは「0000」を入力してください。
- ・ベアリングは2分以内に完了させてください。接続できなかった場合、ステップ3から設定をやり直してください。
- 補足:本機は、ペアリングしたBluetooth対応機器を記憶します。

Bluetooth対応機器の使用

- 1. 本機の電源をONにします。SOURCEとボリュームは、以前に選択したレベルに設定されます。
- 2. Bluetooth 対応機器とペアリングされている状態で、SOURCE ボタンを押して、Bluetooth インジケーターを点灯させます。
- 3. Bluetooth対応機器で再生されたオーディオが本機から聴こえます。
- 4. ボリュームは本機のボリュームコントロールダイヤル、または、Bluetooth対応機器のボリュームコントロールを使用して調整します。
- 5. 高音と低音の調整をします。(「EQの設定」を参照)

EQ(高音と低音)の設定

- ・高音を調整する:EQボタンを押してTREインジケーターを点灯させます。電源ボタン / ボリュームコントロールダイヤルを回して、高音域のレベルを調整します。
- ・低音を調整する:EQボタンを押してBASインジケーターを点灯させます。電源ボタン / ボリュームコントロールダイヤルを回して、低音域のレベルを調整します。

補足:約5秒間操作がされなかった場合、EQモードを終了します。

AUX ジャックの使用

市販のステレオミニブラグケーブルの一方の端を外部オーディオ機器のLINE OUTジャックに挿入し、もう一方の端を本機背面のAIJXジャックに挿入します。

- 1. 本機の電源をONにして、外部オーディオ機器の電源を入れます。
- 2. SOURCE ボタンを押して、AUX インジケーターを点灯させます。
- 3. 外部オーディオ機器の再生を開始すると、出力が本機の スピーカーから聞こえます。
- ボリュームは本機のボリュームコントロールダイヤル、 または、外部オーディオ機器のボリュームコントロールを 使用して調整します。



外部機器充電用USBポートの使用

本機をACアダプターで接続し電源がONのとき、本機背面の外部機器充電用USBポートに接続すると、外部機器が充電できます。

補足:・充電池で使用しているときにも、外部機器を充電することができます。ただし、外部機器を充電した場合、充電池での使用時間は短くなります。

・一部の外部機器では、ご使用のケーブルで充電ができないことがあります。市販の給電対応ケーブルをご使用ください。

防水性能について

本機はIPX3*相当の防水仕様です。(ACアダプターは防水仕様ではありません。)防水端子カバーが確実に 閉まっている状態で、水滴に対して保護される設計であり、完全防水ではありません。

以下の注意を守って安全にご使用ください。

- ・大量の水をかけたり、水の中にいれないでください。
- ・石けんやシャンプーなどを付着させないでください。
- ・防水端子カバーを確実に閉めた状態でご使用ください。
- ・防水端ナガバーを確美に閉めた状態でご使用ください。・プール、海水浴場などではご使用にならないでください。
- ・水中に落としたり、多量の水がかかった場合は、すぐに乾いた布などでよく拭き取ってください。
- ・ご使用後は乾いた布などで水気を拭き取ってください。
- * IPX3:鉛直から60度の範囲で落ちてくる水滴による有害な影響のないもの。

こんなときには

音が聞こえない

Bluetooth

バージョン

- ・音源が入っていることを確認してください。
- ・Bluetooth対応機器の音量の設定が小さい可能性があります。音量の設定を大きくしてください。

お手入れ

本製品を良好な状態に保つために、定期的にお手入れをしてください。

本製品のお手入れをするときは乾いた布で拭いてください。

補足:ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品を使用したり、殺虫剤をかけたりしないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。

同梱品

スピーカー本体、ACアダプター、アタッチメント

主な仕様

■総合	
	50/60Hz 出力: DC19V/2A) または、NiMH充電式バッテリー
入力	LINE IN(3.5mmステレオミニジャック)
外部機器充電出力(USBポート)	
本体寸法	約 152(幅) x 152(高さ) x 152(奥行き) mm
	約2.0kg
■スピーカー部	
スピーカー	25mm フルレンジドライバー x 4、101mm サブウーファー x 1
実用最大出力	2W x 4 + 15W

プロファイル製品の仕様および外観は予告なく変更する場合がありますのでご了承願います。

TDK Life on Record ロゴは、TDK 株式会社の商標です。

IDIK life on Record 口口は、IDK RATL公社の間様です。 Bluetooth®のマークと口ば、Bluetooth® ISG Inc. の登録商標で、ライセンスに基づき使用されています。その他、記載され ている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

Bluetooth標準規格 Ver 2.1

..... A2DP AAC サポート